

<授業概要>

公開授業（10:30～11:15）

① 国語科 高校1年/高校2年 MSコース 小山 百恵/樫本 由紀

单元名：「前略、芥川先生 MSコースより草々」

内容：近現代文学作品である芥川龍之介の『地獄変』や『鼻』と、典拠になっている『今昔物語集』や『宇治拾遺物語』といった古典文学の作品とを読み比べることによって、古典文学と近代文学のそれぞれの特徴を捉える。具体的な方法としては、各自事前に取り組んだ調べ学習を持ち寄り、グループで共有・検討をしたうえで発表をおこなう。

② 社会科 地理 高校2年 SSコース 吉田 達朗

单元名：「世界の産業と人々の生活」

内容：～産業力が世界の生活文化に与える影響～ アメリカ合衆国

③ 数学科 中学1年 CLコース 鷲見 秋彦

单元名：「空間図形・いろいろな立体」

内容：5種類の正多面体の性質や構成を学ぶ授業を行う。実際に手作業で立体を組み立てたり、ICTを活用して立体をとらえたりの方の両方のアプローチから性質や構成を調べ、それぞれの長所や短所を感じつつ、その結果を仲間とともに論理的に考察することで、立体図形についての理解を深めることをねらいとする。また、小学校算数との系統についても整理し、その接続の在り方も提案したい。

④ 理科 化学 高校3年 CE/GLコース 和田 篤史

单元名：「高3文系化学の総括」

内容：この科目は文系生徒に対し、化学のみならず広く科学的な視点を提供することを通して、大学での学び、あるいはさらにその先の人生の視野を広げることを目指している。公開授業では、直近に行ったプラスチックごみに関するディベートを中心に、年間のまとめに相当する内容を実施することを通して本授業全体を通して行ったことを共有したいと考えている。

⑤ 保健体育科 高校3年 CE/SS/GLコース 田中 孝明

单元名：「バドミントン（男女共修選択授業）」

内容：高校3年生の体育は男女共修の選択授業となっている。複数の種目から1つを選択し、生徒がリーダーとなり1時間の授業を実施する。授業を実施するにあたって、リーダーノートというものを使い考えてきた授業案を担当教員と事前に打ち合わせをする。チームの目標や課題を踏まえ、グループメンバーそれぞれの特性も考えながら生徒自ら授業を考え実践していくことで、リーダーシップはもちろん生徒全体のフォロワーシップも発揮される場面が多い。

⑥ 情報科

高校 1 年

コアコース (GJ) 柳田 泰佑

単元名：「情報技術が社会に与える光と影」

内容：急速に普及する生成 AI (ChatGPT など) について考えを深める。将来的に多くの職業や日常生活に影響を与えると考えられるため高校生の段階から AI との関わり方を主体的に考える力が必要である。AI が出力するデータを実際に検証し、情報に対する批判的思考力とメディアリテラシーを育成する。また、人間のクリエイティブな活動の未来や存在意義についても思考する。

⑦ 外国語科

英語

中学 3 年

MS コース

鈴木 佑弥/Dixon

単元名：「Entrepreneurship: Empowering Teen Voices through Creative and Critical Language Use」

内容：本単元では、アントプレナーシップを主軸として、10 代で社会に変化を起こした若者の事例をもとに、働くことの意味を問い直し、「自由で創造的な営み」として再定義する視点を育む。様々なタイプのテキストから情報を選び、分析し、評価・再構成する思考力と言語運用力を養うことがねらいである。最終タスクでは、自ら考えたビジネスの理念・内容・人材像を英語で発表し、即興的な質疑応答にも対応する統合的なスピーキング活動に取り組む。